



日本映画祭

日本国大使館は、ビニコラ・デル・ノルテ社の協賛の下、国際交流基金、国立フィルムライブラリーとの共催により、日本映画祭を開催しました。開幕式には、沖田修一脚本・監督の『南極料理人』を上映しました。

開会の言葉を述べる淵上隆大使



国立フィルムライブラリー館長フィオラ・クルス氏と
淵上隆日本国大使



Embajada del Japón

Ave. Winston Churchill No. 1099, Torre Citigroup, piso 21, Acropolis Center
Tel: 809.567-3365/Fax: 809-565-1250 E-mail: cultura@sd.mofa.go.jp

3月19日から3月25日の7日間に渡り、バラエティやアニメ、ドラマなど計6本の映画が上映されました。そこには、人生の様々な状況を前にした時の、日本人の感情や価値観が表現されていました。

日本の南極観測隊員のストーリーが原作となっている『南極料理人』の上映中には、観客が日本食のバラエティの豊富さに感動していました。この映画は、主人公である料理人の視点でストーリーが進みます。極寒の中で、1つのチームとして立ち向かわなければならなかった様々な状況があったが、そこにはいつも皆で食事を囲む機会があったと料理人は映画の中で語っていました。また、この映画は日本の映画業界で最も権威のある賞にノミネートされました。





Embajada del Japón

Ave. Winston Churchill No. 1099, Torre Citigroup, piso 21, Acropolis Center
Tel: 809.567-3365/Fax: 809-565-1250 E-mail: cultura@sd.mofa.go.jp



開幕式の出席者方



本イベントは日本と中米統合機構（SICA）の加盟国との外交樹立80周年を記念する2015年日・中米交流年の記念事業の一環として開催されました。